

静 岡 市 報

号 外
静岡市葵区追手町 5 番 1 号
発 行 所 静岡市役所
編集兼発行人 静岡市長
発 行 日 毎月 1 日

目 次

公 告

- 物品等の借入に係る静岡市の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則第 3 条の規定による一般競争入札（静岡市立図書館電算システム機器等賃借業務）・・・ 1
- 同（静岡市土木積算システム更改賃借業務）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

公 告

公 告

下記の物品等の借入れについて、一般競争入札を行うので、静岡市の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成17年静岡市規則第87号）第3条の規定に基づき公告する。

平成19年10月19日

静岡市長 小 嶋 善 吉

記

1 入札執行者

静岡市長 小嶋善吉

2 担当部局

〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町 5 番 1 号

静岡市財政局財政部契約課

電話番号054-221-1346

3 競争入札に付する事項

(1) 件名及び数量

平成19年度 教図委第41号 静岡市立図書館電算システム機器等賃借業務 一式

(2) 施行（納入）場所

静岡市葵区大岩本町29番 1 号 静岡市立中央図書館 他 9 箇所

(3) 業務概要

静岡市立図書館電算システム開発に伴う機器等のリース業務

(4) 施行期間（借入期間）

平成20年3月1日から平成25年2月28日まで

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 静岡市の物品等の借入れ契約に係る競争入札参加資格認定者又は認定されていない者は新たに競争入札参加資格申請をし、資格者として認定された者であること。
- (3) 入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料の提出期限の日から入札日までの期間に、静岡市委託契約等に係る指名停止等措置要綱（平成15年4月1日施行）による指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 仕様書に合致した物品等をリース期間開始前に確実に納入できる者であること。

5 入札説明書等の交付期間、交付場所、交付方法

(1) 交付期間

平成19年10月19日（金）から平成19年10月30日（火）まで（土曜日及び日曜日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(2) 交付場所

上記2に同じ

(3) 交付方法

無償で直接交付する。

6 入札参加資格確認申請書等の提出

本入札に参加を希望する者は、次により申請書及び資料を提出すること。

(1) 提出期間

平成19年10月19日（金）から平成19年11月1日（木）まで（土曜日及び日曜日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(2) 提出書類

入札参加資格確認申請書及び入札参加資格確認資料

(3) 提出場所

上記2に同じ

(4) 提出方法

持参

7 入札参加資格確認申請に併せた競争入札参加資格の認定

入札参加資格確認申請書の提出時において、競争入札参加資格の認定のための申請を行っていない者は、競争入札参加資格の認定について申請することができる。この場合において認定を受けようとする者は、競争入札参加資格審査申請書を6の(1)の提出期間に6の(3)の提出場所へ提出すること。

8 入札手続等

(1) 入札方法

総価で行う。

(2) 入札執行日時

平成19年12月13日(木) 午後1時30分

(3) 入札の場所

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所 静岡庁舎新館10階入札室

(4) 郵送による入札書の受領期限及び送付先

ア 受領期限

平成19年12月10日(月) 午後5時(電送による入札は認めない。)

イ 送付先

上記2に同じ

(5) 入札保証金及び契約保証金

免除

(6) 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札、入札参加資格確認申請書若しくは入札参加資格確認資料に虚偽の記載をした者が行った入札又は入札心得において示した条件等に違反した入札は無効とする。

(7) 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(8) 再度入札の日時及び場所

ア 平成19年12月20日（木）午後1時30分

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所 静岡庁舎新館17階170会議室

イ 郵送による入札書の受領期限及び送付先

(ア) 受領期限

平成19年12月17日（月）午後5時（電送による入札は認めない。）

(イ) 送付先

上記2に同じ

(9) 契約書作成の要否

要

9 その他

(1) 中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）に基づく事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会及び企業組合、中小企業団体の組織に関する法律（昭和32年法律第185号）に基づく協同組合、商工組合及び商工組合連合会、商店振興組合法（昭和37年法律第141号）に基づく商店街振興組合及び商店街振興組合連合会並びに法人以外の共同受注を行う団体とその組合員又は構成員は、同一の入札に参加することができない。

(2) 契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 照会窓口は、静岡市財政局財政部契約課（電話054-221-1346）とする。

(4) 詳細は入札説明書による。

10 Summary

(1) Product and Quantity :

Lease of Computers used for system of Shizuoka City library 1set

(2) The term of a contract :

From 1 March, 2008 to 28 February, 2013

(3) The date and time of tender :

1:30 P. M., Thursday, 13 December, 2007

(4) Department in charge :

Contracts Division, Finance Department, Financial Affairs Bureau,

Shizuoka City 5-1 Ote-machi, Aoi-ku, Shizuoka City,

Shizuoka Prefecture, 420-8602, Japan.

Phone. 054-221-1346

公 告

下記の物品等の借入れについて、一般競争入札を行うので、静岡市の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成17年静岡市規則第87号）第3条の規定に基づき公告する。

平成19年10月19日

静岡市長 小嶋善吉

記

1 入札執行者

静岡市長 小嶋善吉

2 担当部局

〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号

静岡市建設局土木部技術監理課

電話番号054-221-1010

3 競争入札に付する事項

(1) 件名及び数量

平成19年度 土技使第3号 静岡市土木積算システム更改賃借業務 一式

(2) 施行（納入）場所

静岡市役所 静岡庁舎4階0Aルーム

(3) 業務概要

現在稼働している土木積算システム更改に伴うサーバ、関連ソフトウェアの賃借業務

(4) 施行期間（借入期間）

契約日の翌日から平成25年3月31日まで

4 競争入札参加資格

次に掲げる条件を全て満たす者とする。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(2) 静岡市の物品等の借入契約に係る競争入札参加資格認定者又は認定されていない者は新たに競争入札参加資格申請をし、資格者として認定された者であること。

- (3) 入札参加資格確認申請書、入札参加資格確認資料及び技術提案書の提出期限の日から入札日までの期間に、静岡市委託契約等に係る指名停止等措置要綱（平成15年4月1日施行）による指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 土木積算システムの導入責任者を選任すること。なお、導入責任者においては、官公庁（外国の官公庁含む）への土木積算システムの導入実績を有すること。
- (6) 提案仕様書に合致した物品等を確実に納入できる者であること。
- (7) 土木積算システム導入責任者は情報セキュリティ及び個人情報保護に関し、以下のうち
いずれかを取得していること。
- ア 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）適合性評価制度
 - イ プライバシーマーク制度
 - ウ BS7799
 - エ ISO27001

5 入札説明書等の交付期間、交付場所、交付方法

(1) 交付期間

平成19年10月19日（金）から平成19年10月30日（火）まで（土曜日及び日曜日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(2) 交付場所

上記2に同じ

(3) 交付方法

無償で直接交付する。

6 入札参加資格確認申請書等の提出

本入札に参加を希望する者は、次により申請書、資料及び技術提案書を提出すること。

(1) 提出期間

平成19年10月19日（金）から平成19年11月19日（月）まで（土曜日及び日曜日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで）

(2) 提出書類

入札参加資格確認申請書、入札参加資格確認資料及び技術提案書

(3) 提出場所

上記 2 に同じ

(4) 提出方法

持参

7 入札参加資格確認申請に併せた競争入札参加資格の認定

入札参加資格確認申請書の提出時において、競争入札参加資格の認定のための申請を行っていない者は、競争入札参加資格の認定について申請することができる。この場合において認定を受けようとする者は、競争入札参加資格審査申請書を 6 の (1) の提出期間に静岡市財政局財政部契約課へ提出すること。

8 入札手続等

(1) 入札方法

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の10の2に規定する総合評価一般競争入札を「静岡市土木積算システム更改賃借業務総合評価競争入札実施要領」に基づいて実施する。

(2) 入札執行日時

平成20年1月10日(木)午後1時30分

(3) 入札の場所

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所 静岡庁舎本館3階第1会議室

(4) 郵送による入札書の受領期限及び送付先

ア 受領期限

平成20年1月8日(火)午後5時(電送による入札は認めない。)

イ 送付先

〒420-8602 静岡県静岡市葵区追手町5番1号

静岡市財政局財政部契約課

電話番号054-221-1346

(5) 入札保証金及び契約保証金

免除

(6) 入札の無効

本公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札、入札参加資格確認申請書若しくは入札参加資格確認資料に虚偽の記載をした者が行った入札又は

入札心得において示した条件等に違反した入札は無効とする。

(7) 落札者の決定方法

別紙「静岡市土木積算システム更改賃借業務 落札者決定基準」に記載のとおりとする。

(8) 再度入札の日時及び場所

ア 平成20年1月17日(木)午後1時30分

静岡市葵区追手町5番1号 静岡市役所 静岡庁舎新館17階170会議室

イ 郵送による入札書の受領期限及び送付先

(ア) 受領期限

平成20年1月15日(火)午後5時(電送による入札は認めない。)

(イ) 送付先

上記8の(4)のイに同じ

(9) 契約書作成の要否

要

9 その他

(1) 中小企業等協同組合法(昭和24年法律第181号)に基づく事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会及び企業組合、中小企業団体の組織に関する法律(昭和32年法律第185号)に基づく協同組合、商工組合及び商工組合連合会、商店振興組合法(昭和37年法律第141号)に基づく商店街振興組合及び商店街振興組合連合会並びに法人以外の共同受注を行う団体とその組合員又は構成員は、同一の入札に参加することができない。

(2) 契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 照会窓口は、静岡市建設局土木部技術監理課(電話054-221-1010)とする。

(4) 詳細は入札説明書による。

10 Summary

(1) Product and Quantity :

Lease of Server machinery and Software for Engineering works multiplication system renovation 1set

(2) The term of a contract :

From the next day of a contract to 31 March, 2013

(3) The date and time of tender :

1 : 30 P. M., Thursday, 10 January, 2008

(4) Department in charge :

Contracts Division, Finance Department, Financial Affairs Bureau,
Shizuoka City 5 - 1 Ote-machi, Aoi - ku, Shizuoka City,
Shizuoka Prefecture, 420 - 8602, Japan.

Phone. 054-221-1346

静岡市土木積算システム更改賃借業務 落札者決定基準

総合評価方式とは

一般競争入札には、大別して、仕様を詳細に提示して価格のみについて競争を行うもの（最低価格落札方式）と、価格以外の要素について提案を受けて、それらの評価を加えて競争を行うもの（総合評価落札方式）との2種類があります。

契約は最低価格落札方式によることが原則ですが、民間事業者等の持つ優れた技術力や創意工夫等を活かしながら、低価格高品質の調達を実現するための手法として、総合評価落札方式によることも認められており、これまで、公共工事を中心に試行されてきました。

本件は、価格と技術・創意工夫を総合的に評価して最も優れた提案をした者との契約を行うことにより、経済性を加味した技術競争を実施していきます。

(1) 総合評価点の算出

価格以外の要素による「機能評価点」と入札価格及び提案価格に係る「価格評価点」を計算した上で、これらを全て合計した得点が、当該入札者の「総合評価点」となり、この総合評価点が高い者を最終的な落札者とする。

総合評価点 (1000点満点)	=	機能評価点 (700点満点)	+	価格評価点 (300点満点)
--------------------	---	-------------------	---	-------------------

(2) 提案内容の評価（機能評価点）

提案機能の評価は、次のとおり行う。

(1) 評価方法

提案書における内容の評価は、①「提案書評価表」の各項目により本市が設定する評価基準に基づくものと、②「プレゼンテーション」の実施結果を基にした各項目評価の結果を足し、700点満点になるように比例按分し得点を決定する

① 「提案書評価表」の各評価項目に関する評価基準

提案書の記述内容により、本市が設ける評価基準に照らし合わせて判断し、3段階で評価する。

例) 項目配点が10点の場合

優れている	10点
普通（本市で想定している程度）	5点
劣っている	0点

② 「プレゼンテーション」の各評価項目に関する評価基準

プレゼンテーションは、各参加者にそれぞれ90分を与えその内容は以下の構成で区切り実施する。

1) 提案書のプレゼンテーション	30分	} 90分
2) システムのデモンストレーション	40分	
3) 質疑	20分	

評価については、「提案書評価表」で提案の「積算業務システム要件」、「設計コンサルタント向け設計業務システム要件」の2項目について、提案内容をプレゼンテーションし各項目について、本市が設ける評価基準に照らし合わせて判断し、3段階で評価する。

例) 項目配点が10点の場合

優れている	10点
普通（本市で想定している程度）	5点
劣っている	0点

(2) 機能評価点の決定方法

「提案書評価表」加算点と「プレゼンテーション」加算点の和をもとに、700点満点になるよう比例係数を乗じて機能評価点を算出する。

$$\boxed{\begin{array}{l} \text{機能評価点} \\ \text{(700点満点)} \end{array}} = \left(\boxed{\begin{array}{l} \text{評価項目点} \\ \text{(760点満点)} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{l} \text{プレゼン点} \\ \text{(100点満点)} \end{array}} \right) \times \text{係数}$$

※ 係数=700/(評価項目点満点(760点)+プレゼン点満点(100点))

(3) 価格評価点の費用区分配点

価格評価点は、以下のとおり区分し(a)入札価格及び(b)提案価格の和が最大で300点になるように評価する。

(a) システム費用 (入札価格)	220点
(b) 保守費用 (5年分) (提案価格)	80点

(1) 価格評価点

価格評価点は、各項目に対して以下の算定式で、本市が設ける予定価格及び市場想定予定価格を基に算出する。

「入札者の価格評価点」＝

(a) システム費用点 (基礎点 $110+110 \times (1 - (a) \text{の入札価格} / (a) \text{の予定価格})$)

(b) 保守費用点 (基礎点 $40+40 \times (1 - (b) \text{の提案価格} / (b) \text{の市場想定予定価格})$)

(a) システム費用とは

土木積算システム更改賃借業務に係わる5年間分の直接的な費用で、入札価格となるものである。

主な費用内訳

機器賃貸借費用、積算システム使用料、コンサルタント向けシステム使用料及び文書管理通達システム、その他必要なソフトウェア等 機器保守費用

(b) 保守費用点とは

土木積算システム更改賃借業務に係わる以外の平成20年度以降必要とする費用で、提案書等に含まれる提案価格である。

主な費用内訳

積算システム等及び関連するソフトウェアに関する保守費用、土木積算システム用歩掛・単価データ等の作成費用

静岡市土木積算システム更改賃借業務 提案書評価表

No.1

提案書目次		評価基準	評価点配点	
1 基本方針				
1	1.1	システムにおける基本方針	積算システム及び文書通達管理ソフト等システム構成を、実現可能な観点から、基本的な考え方を、簡潔に記述しているか	10
2	1.2	期待される効果	提案システムでの効果を、本市の期待以上の効果であるかの観点から、記述しているか	10
3	1.3	導入計画	本市が提示する稼働時期に導入計画期の観点から、記述しているか	10
2 積算業務システム要件				
4	2.1	システム全体概要	基本的な考え方を、簡潔に集約しているかの観点から、記述しているか	10
5	2.2	積算システムの発展性	提案するシステムがCALS/ECなど、情報の電子化に対する対応策及び発展性について記述しているか	10
6			提案するシステムがユニットプライス積算など、新たな積算方式に対する対応策及び発展性について記述しているか	10
7	2.3	業務フロー	土木積算システム導入の業務フローを提案し、システムの機能及び内容、課題点とその解決策を効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか	10
2.4 積算機能				
8	2.4.1	機能要件	システム全般における要件を満足するための、実効方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	20
9			パッケージソフトウェアの特長及び選択理由(利点等)を、効率的なシステム提示・運用・保守の観点から、技術しているか	20
10			「標準装備」「オプション」「カスタマイズ」部分の機能毎の内容及び対応表を、わかりやすくかつ簡潔な観点から、記述しているか	10
11	2.4.2	積上要件	「標準装備」「オプション」「カスタマイズ」部分の機能毎の内容及び対応表を、わかりやすくかつ簡潔な観点から、記述しているか	10
12			ユーザの誤操作及び負担軽減(操作性向上)の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、ユーザビリティの観点から、記述しているか	10
13	2.4.3	諸経費体系要件	諸経費体系において要件を満足するための、実効方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	10
14	2.4.4	帳票要件	帳票の簡素化(標準化、パターン化)の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を効率的なシステム提供・運用・保守の観点から、記述しているか	10
15	2.4.5	データベース要件	データ変更発生時の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提供運用・保守の観点から、記述しているか	10
16	2.4.6	外部インターフェイス	ユーザによる当該業務システム以外とのデータ交換の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、ユーザビリティの観点から、記述しているか	10
17	2.4.7	印刷機能要件	各設計段階の要件を満足するための、実効方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	10
3 設計コンサルタント向け設計業務システム要件				
18	3.1	システム全体概要	設計書作成業務について設計コンサルタントに外部委託を可能とするシステムの概要及び構成を、運用及び保守を踏まえた観点から全体像が記述されているか	20
19	3.2	業務フロー	設計コンサルタント向け設計業務システム導入の業務フローを提案し、システムの機能及び内容、課題点とその解決策を効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか	10
3.3 システム運営体制				
21	3.3.1	システム連携	外部委託により作成された設計書データが発注機関用システム間における連携方法について、実施方法、内容、工夫点、及び問題点とその解決策について、運用、保守の観点から記述されているか	10
22	3.3.2	運営体制	使用権限等を与えて特定の許可された者の使用に限定するなど官民が協働して実施する、方法、内容、工夫点、及び問題点とその解決策について、具体的に記述されているか	10
23	3.3.3	サポート体制	設計コンサルタント担当者を対象とした、研修、ヘルプデスク等について、実施方法、内容、体制等について、具体的に記述されているか	10
4 通達文書管理システム要件				
24	4.1	システム全体概要	通達文書の保管、閲覧や検索を可能とする統一的文書管理システムの概要及び構成を、運用及び保守を踏まえて具体的に記述されているか	20
25	4.2	業務フロー	設計コンサルタント向け設計業務システム導入の業務フローを提案し、システムの機能及び内容、課題点とその解決策を効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか	10
4.3 通達文書管理システム機能				
27	4.2.1	外部インターフェイス	ユーザによる当該業務システムに対するデータ交換の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、ユーザビリティの観点から、記述しているか	10
28	4.2.2	データベース要件	データ変更発生時の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提供運用・保守の観点から、記述しているか	10
4.4 システム運営体制				
29	4.4.1	システム連携	OA機器との連携方法について、実施方法、内容、工夫点、及び問題点とその解決策について、運用、保守の観点から記述されているか	10
30	4.4.2	運営体制	システムの運営体制について実施する、方法、内容、工夫点及び問題点とその解決策について、具体的に記述されているか	10
31	4.4.3	サポート体制	本市職員を対象とした、研修、ヘルプデスク等について、実施方法、内容、体制等について、具体的に記述されているか	10
5 データ移行要件				
32	5.1	基本的な考え方	提案するパッケージソフトの特長の観点から、記述されているか	10
33	5.2	移行データ要件	既存システムからのデータ移行運用の方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的な運用方法及び保守の観点から、記述されているか	10
6 全体システム構成				
34	6.1	全システムの構成	既存の庁内ネットワークでの稼働を前提とした機器・ソフトウェア・ネットワークの概要及び構成を、前提の特質を踏まえた観点から記述しているか	10
35			上記システム概要・構成に関する技術の先進性・拡張性・効率性を、最近の動向を踏まえた観点から、記述しているか	10
36	6.2	ネットワーク要件	提案システムの良好なレスポンス等効率的な運用・保守のための実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、ネットワーク構成・容量、想定する処理量を踏まえた観点から、記述しているか	10
37			不定期的に環境が変わる場合を想定して柔軟に対応できる実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム構成・運用・保守の観点から記述されているか	10
6.3 機器要件				
38	6.3.1	機器環境	提案システムが安定して稼働する機器環境・構成を費用対効果の観点から、記述しているか	5
39	6.3.2	庁内市政情報パソコン	現状スペック・ソフトウェアと提案システムに必要なスペック・ソフトウェアの対応表を、庁内市政情報パソコンで満足するかの観点から記述されているか	5
40	6.3.3	機器構成	機器の機能毎の分類及び一覧ならびに機器の性能緒元及び当該機器の選択理由を費用対効果の観点から、記述しているか	5
41	6.3.4	検証環境	機器の機能毎の分類及び一覧ならびに機器の性能緒元及び当該機器の選択理由を費用対効果の観点から記述しているか	5

静岡市土木積算システム更改賃借業務 提案書評価表

No.2

提案書目次		評価基準	評価点配点
6 全体システム構成			
42	6.4	ソフトウェア構成	
	6.4.1	ソフトウェア全体概要	ソフトウェアの概要・構成を効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか
43	6.4.2	ソフトウェア構成	基本ソフトウェア、ミドルソフトウェア、アプリケーションソフトウェア毎の分類及び一覧ならびに各ソフトウェアの選択理由を、費用対効果の観点から、記述しているか
7 単価データ			
44	7.1	単価データ要件	要件を満足するための実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、運用管理システムの特長の観点から、記述しているか
8 規模・性能要件			
45	8.1	規模要件	積算ソフトの使用権運用について、本市提示以上の数値で対応できるのかの観点から、記載しているか
46	8.2	性能要件	将来的なユーザ・データ増加に対応できる性能を満たすための実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策、効率的なシステム運用・保守の観点から記述されているか
9 信頼性等			
47	9.1	基本的な考え方	機器の障害などによるシステムダウン・稼働率の低下をさせない実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策(機器・ソフトウェア・保守毎に分類及び一覧化)を、効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか
48	9.2	多重化	積算システムに持つとも適した多重方式について、実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を提案システムの特長及び全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
49	9.3	停電等対策	停電・瞬電対策の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、システム構成の特長を考慮した記述としているか
50	9.4	稼働率	稼働率の確保及び向上の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、システム構成の特長を考慮した記述としているか
51	9.5	バックアップ	自動バックアップによる具体的な実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、提案システムの特長の観点から、記述しているか
52	9.6	変更履歴の取得	積算システムのデータ等、変更履歴を取得するための実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、提案システムの特長の観点から記述しているか
53	9.7	定期点検	定期点検の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム運用・保守の観点から記述しているか
10 拡張性			
54	10.1	基本的な考え方	将来のデータ量、業務機能及び処理負荷等の増大に備え、提案システム拡張性に関する基本的な考え方を、効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか
55	10.2	拡張性要件	ユーザ数・データ数・機能数・処理負荷等の増大に提案システムが対応する実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、提案システムの特長の観点から記述されているか
56	10.2	保守の容易性	提案システムで、保守作業を容易にする実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか
11 セキュリティ			
57	11.1	個人情報保護	運用時等における「情報セキュリティマネジメント」についての考え方及び実施方法・内容・工夫点及び課題点に対する解決策を、機密性・完全性・可用性の観点から記載しているか
11.2 データ保護			
58	11.2.1	重要性分類	全データの重要性の分類方法を、機密性・完全性・可用性の観点から、記述しているか
59			分類データの重要度に応じたアクセスコントロールの方法を、機密性・完全性・可用性の観点から記述しているか
60	11.2.2	保護対策方法	分類された重要性に応じたアクセスコントロールの方法を、機密性・完全性・可能性の観点から、記述しているか
61	11.3	不法侵入防止	要件を満足する為の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
62	11.4	ウイルス対策	提案システムのウイルス対策の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
63	11.5	改ざん防止	提案システムの改ざん防止の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
64	11.6	データ暗号化	提案システムのデータ暗号化の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
65	11.7	監査証跡(アクセスログ)	監査証跡(アクセスログ)の取得の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、運用管理システムの特長の観点から、記述しているか
66	11.8	その他	その他セキュリティに関する有益な内容(各制約条件化における新たな提案を)、効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか
12 運用条件			
67	12.1	基本的な考え方	「運用管理ルール」「運用管理マニュアル」(提案システム)(運用管理システム)に記述する項目を、効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか
68	12.2	正常時運用	正常時運用で実施すべき事項を、運用管理システムの特長の観点から、記述しているか
69	12.3	障害時運用	障害時の運用で、提案システムが利用できる実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、運用管理システムの特長の観点から、記述しているか
70	12.4	運用時間帯	運用時間の延長及び緊急時での運用で実施すべき事項を、効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか
71	12.5	運用管理システム	運用管理システムを提案システムで利用する実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか
72	12.6	運用管理指標	指標の提示及びPDCAサイクルでの活用方法を、SLAの観点から、記述しているか
14 本稼働切替			
73	14.1	導入方法	要件を満足する為の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、円滑な導入の観点から、記述しているか
74	14.2	導入作業	スムーズな導入を実現させる為の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
15 付帯作業			
75	15.1	操作研修(ユーザ)	ユーザの技術習得を容易にする為の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、システムを利用するユーザの観点から、記述しているか
76	15.2	操作研修(管理者)	管理者の技術習得を容易にする為の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、システムを管理する管理者の観点から、記述しているか
77	15.3	機器設置仕様書	費用対効果を向上させる機器構成の仕様書を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
78	15.4	マニュアル類	稼働後の変更等の内容及び履歴について職員が適切に更新・管理できる実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、提案システムの特長の観点から、記述しているか
79	15.5	チューニング	パフォーマンスのチューニングを実施すべき事項及び対応策を、全体システム構成を考慮した観点から、記述しているか
80	15.6	その他	関連部局及び関連機関との調整等に関する有益な内容を、効率的なシステム開発・運用・保守の観点から、記述しているか

静岡市土木積算システム更改賃借業務 提案書評価表

No.3

提案書目次		評価基準	評価点 配点
16 保守条件			
81	16.1 基本的な考え方	操作システムの保守の考え方を、費用対策効果の観点から、記述しているか	10
82		貴社の役割分担を、効率的な保守を実施する観点から、記述しているか	5
83		貴社の保守範囲に関する要員の体制及び役割ならびに考え方・根拠等を、効率的な保守を実施する観点から、記述しているか	5
84	16.1 基本的な考え方	「保守ルール」「保守マニュアル」に記載する項目を、効率的な保守を実施する観点から、記述しているか	5
85	16.2 保守内容	要件を満足するための実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、円滑な導入の観点から、記述しているか	10
86	16.3 保守対応窓口	対応範囲となる保守に関する保守対応窓口（コールセンター）の内容を、貴社の役割分担を踏まえた観点から、記述しているか	5
17 納品検査			
87	17.1 検査方法	効率的な検査テスト実施及び本市職員の著しい負担が生じない観点から、記述しているか	5
18 SLA(Sarvice Level Agrement)			
88	18.1 基本的な考え方	SLA 締結（SLA 契約書）の内容を、効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか	5
評価項目点 合計			760

- 注意事項
- 1 「静岡市土木積算システム仕様書」を十分理解したうえで記述すること。
 - 2 提案内容は、簡潔かつ具体的に記述すること。

静岡市土木積算システム更改賃借業務 提案プレゼンテーション評価表

No.1

提案書目次		評価基準	評価点 配点
1 積算業務システム要件			
1	1.1 システム全体概要	基本的な考え方等を、簡潔に集約しているのかの観点から、記述しているか	10
2	1.2 積算システムの発展性	提案するシステムがCALS/ECなど、情報の電子化に対する対応策及び発展性について記述しているか	10
3		提案するシステムがユニットプライス積算など、新たな積算方式に対する対応策及び発展性について記述しているか	10
4	1.3 業務フロー	土木積算システム導入の業務フローを提案し、システムの機能及び内容、課題点とその解決策を効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか。	10
1.4 積算機能			
5	1.4.1 機能要件	システム全般における要件を満足するための、実効方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	20
6		パッケージソフトウェアの特長及び選択理由(利点等)を、効率的なシステム提示・運用・保守の観点から、記述しているか	20
7		「標準装備」「オプション」「カスタマイズ」部分の機能毎の内容及び対応策を、わかりやすくかつ簡潔な観点から、記述しているか	10
8	1.4.2 積上要件	「標準装備」「オプション」「カスタマイズ」部分の機能毎の内容及び対応策を、わかりやすくかつ簡潔な観点から、記述しているか	10
9		ユーザの誤操作及び負荷低減(操作性向上)の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、ユーザビリティの観点から、記述しているか	10
10	1.4.3 諸経費体系要件	諸経費体系において要件を満足するための、実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	10
11	1.4.4 帳票要件	帳票の簡素化(標準化、パターン化)の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を効率的なシステム提供・運用・保守の観点から、記述しているか	10
12	1.4.5 データベース要件	データ変更発生時の実施方法・内容・工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提供運用・保守の観点から、記述しているか	10
13	1.4.6 外部インターフェイス	ユーザーによる当該業務システム以外とのデータ交換の実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、ユーザビリティの観点から、記述しているか	10
14	1.4.7 印刷機能要件	各設計段階の要件を満足するための、実施方法、内容、工夫点及び課題点とその解決策を、効率的なシステム提示、運用、保守の観点から記述されているか	10
配点計			160

2 設計コンサルタント向け設計業務システム要件			
15	2.1 システム全体概要	設計書作成業務について設計コンサルタントに外部委託を可能とするシステムの概要及び構成を、運用及び保守を踏まえた観点から全体像が記述されているか	20
16	2.2 業務フロー	設計コンサルタント向け設計業務システム導入の業務フローを提案し、システムの機能及び内容、課題点とその解決策を効率的なシステム運用・保守の観点から、記述しているか。	10
2.3 システム運営体制			
18	2.3.1 システム連携	外部委託により作成された設計書データが発注機関用システム間における連携方法について、実施方法、内容、工夫点、及び問題点とその解決策について、運用、保守の観点から記述されているか	10
19	2.3.2 運営体制	使用権限等を与えて特定の許可された者の使用に限定するなど官民が協働して実施する、方法、内容、工夫点、及び問題点とその解決策について、具体的に記述されているか	10
20	2.3.3 サポート体制	設計コンサルタント担当者を対象とした、研修、ヘルプデスク等について、実施方法、内容、体制等について、具体的に記述されているか	10
配点計			60

$$\text{プレゼンテーション点 (100点満点)} = \left(\text{積算業務システム要件 (160点満点)} + \text{設計コンサルタント向け設計案件(60点満点)} \right) \times \text{係数}$$

※ 係数 = 100 / (積算業務システム要件満点(160点) + 設計コンサルタント向け設計業務システム要件満点(60点))